

CMIS クリアファイル専用

分子イメージングアルバム(次のページ)

印刷をされる際は、印刷設定で必ず「A4」「等倍印刷」  
をお願いします（ただしプリンタの機種によっては、  
周辺部が印刷できない場合があります）。

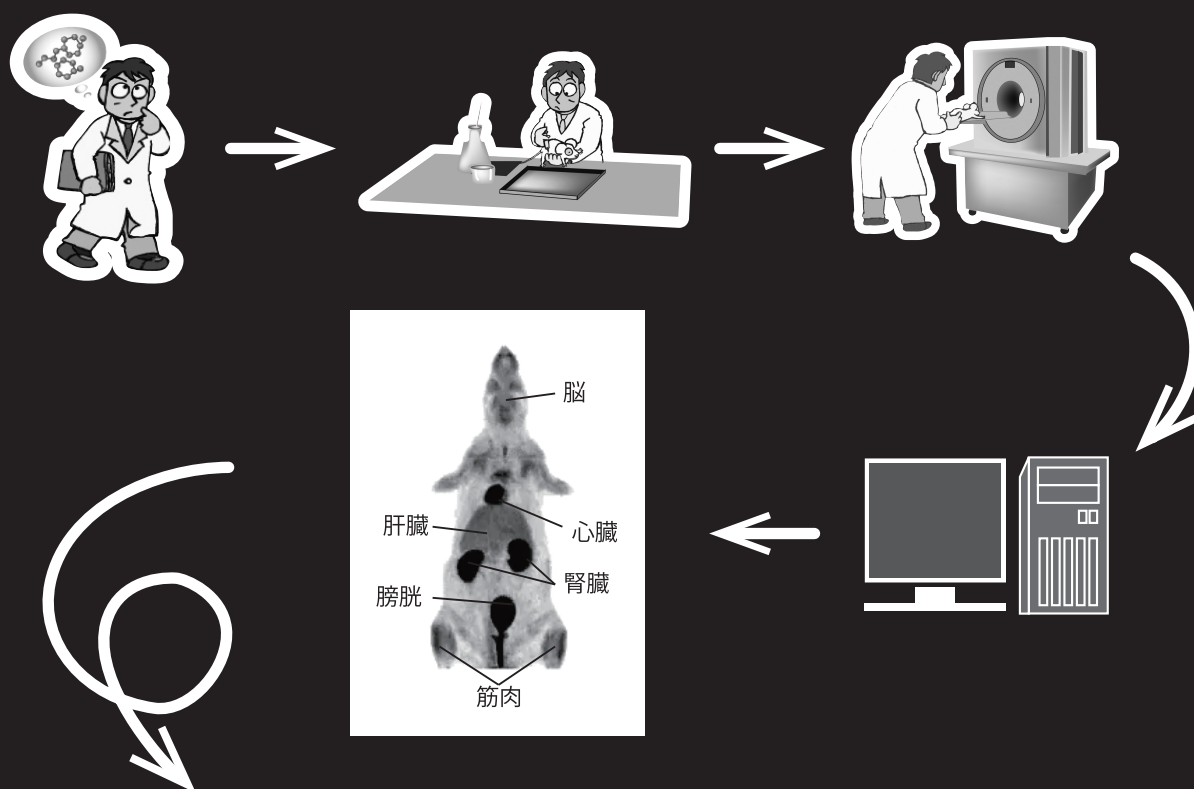
「用紙にあわせる」や「自動縮小」などで印刷すると、  
動く画像になりません。

生きものは、分子を取り込み、めぐらせ、外に出す。  
生きているあいだ続くこの営みを、ありのままに観る。

理化学研究所  
分子イメージング科学研究センター

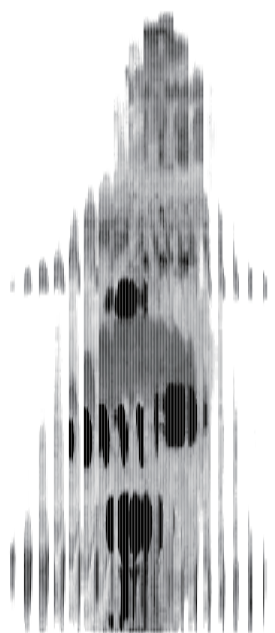
## 分子イメージングアルバム

No.1:体の中の分子をあらゆる角度から観察する。



べつと がぞう まわ  
PET 画像が回って  
見えませんか？  
がぞう うご み  
画像の動きが見に  
くい場合は、スリッ  
トと紙がぴったり  
くっついているよ  
うに押さえながら  
動かしてください。

最新の分子イメージ  
ングアルバムは、ウェ  
ブサイトからダウン  
ロードできます。  
[www.cmis.riken.jp/](http://www.cmis.riken.jp/)



分子イメージングとは、生きもの  
が生きた状態のまま、生体内の  
分子の挙動を追跡する技術のこ  
とです。

分子イメージング技術のひとつ  
に、PET (Positron Emission  
Tomography; 陽電子放出断層  
画像法) があります。放射線が  
体を透過する性質を利用し、体  
の中に存在する分子の場所と量  
を正確に観る方法です。3次元  
的な情報として観察することも  
可能です。

今回紹介するのは、糖分が主に  
どの臓器・組織に蓄積されるか  
を、生きたネズミ(ラット)で調  
べた結果です。

この紙をポケットの底につくまで差し込んで、  
右に少しずらずらしながら左の画像を見てください。



Collected from Maximum Intensity Projection Images

Copyright (C) RIKEN Center for Molecular Imaging Science